

表 2-5-1 樹木活力度の判定基準

項目	〈判定基準〉			
	← 良好な状態		不良な状態 →	
活力度	1 正常な開花や良好な枝葉、樹勢等、旺盛な生育状況を示し、被害がまったくみられない	2 開花状況や枝葉、樹勢等にわずかに異常がみられ、幾分被害の影響を受けているがあまり目立たない	3 開花状況や枝葉、樹勢等に異常が明らかに認められる	4 生育の状況が劣悪で回復の見込みがない

### 5-3 調査時期

移植作業における管理作業については、アセビ-ヤマツツジ等の移植作業の進捗に応じて実施しました。

移植後の調査については、移植1ヶ月後、3ヶ月後、6ヶ月後に調査を実施しました。

調査項目及び調査時期は表 2-5-2 に示したとおりです。

表 2-5-2 調査項目及び調査年月日

調査項目		調査年月日
ツツジ等移植 作業管理	獣害防止柵設置位置の現況・設置作業時	平成 25 年 4 月 8 日
	獣害防止柵設置完了後時	平成 25 年 4 月 10 日
	獣害防止柵設置完了後時(北側)	平成 25 年 4 月 12 日
	ツツジ等移植作業時①	平成 25 年 4 月 17 日
	ツツジ等移植作業時②	平成 25 年 4 月 22 日
	ツツジ等移植完了時	平成 25 年 5 月 14 日
ツツジ等移植後 生育調査	移植 1 ヶ月後	平成 25 年 5 月 14 日
	移植 3 ヶ月後	平成 25 年 7 月 4 日
	移植 6 ヶ月後	平成 25 年 10 月 7 日

### 5-4 調査場所

事業の実施により改変される区域のアセビ-ヤマツツジ群落生育地及び対象種の移植先としました。

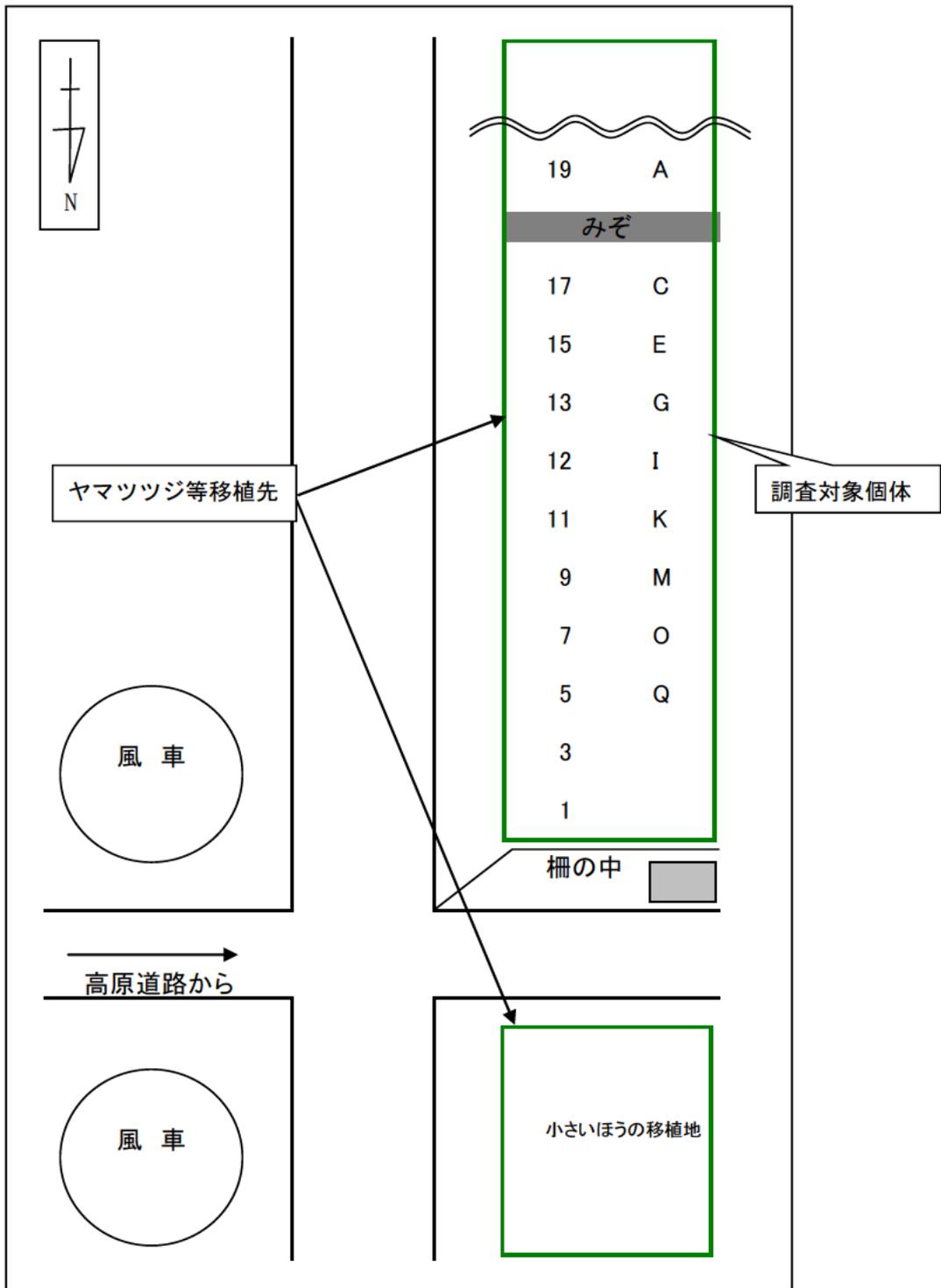


図 2-5-2 移植したツツジ等の生育調査対象個体

## 5-5 調査結果

ツツジ等移植作業管理については、その状況写真を資料編に示しました。

ツツジ等移植後の生育状況は表 2-5-3 に示したとおりです。その結果、移植 1 ヶ月後は開花もみられ活力度の値も良い状態の個体も多い状況でしたが、その後、生育状態は少しずつ悪くなっている状況が伺えました。

これについて、今後も継続して監視をしていくこととします。

表 2-5-3 移植したツツジの生育状況

移植位置	No.	調査年月日	H25.5.14		H25.7.4		H25.10.7	
		種名	1ヶ月後生育状況 (特記事項)	活力度	3ヶ月後生育状況 (特記事項)	活力度	6ヶ月後生育状況 (特記事項)	活力度
東側の列	①	ヤマツツジ		2		3		4
	②							
	③	不明		3	芽あり	3	芽あり	3
	④							
	⑤	不明		3	芽あり	3	芽あり	3
	⑥							
	⑦	不明		2		3		4
	⑧							
	⑨	不明		2	芽あり	3		4
	⑩							
	⑪	ヤマツツジ	花芽5個	2	芽あり	3		4
	⑫							
	⑬	モチツツジ		2	葉あり	2	芽あり	3
	⑭							
	⑮	不明		2	芽あり	3	芽あり	3
	⑯							
	⑰	ヤマツツジ		2	芽あり	3	芽あり	3
	⑱							
	⑲	不明		2	芽あり	3	芽あり	3
	⑳							
西側の列	A	ヤマツツジ	花芽あり	1	葉あり	1	葉あり	1
	B							
	C	ヤマツツジ	花芽あり	1	開花跡はあるが、その後状態×	2	芽あり	3
	D							
	E	ヤマツツジ		1	葉あり、開花跡あり	1	葉あり	1
	F							
	G	ヤマツツジ		2	小葉あり	2		3
	H							
	I	ヤマツツジ	開花あり	1	葉あり	1	葉あり	1
	J							
	K	ヤマツツジ	開花1	2		2	葉あり	2
	L							
	M	ヤマツツジ	花芽あるがやや不良	2	芽・葉あり	2	芽あり、葉なし	3
	N							
O	ヤマツツジ	花芽あるがやや不良	2	芽あり	3		4	
P								
Q	ヤマツツジ		2	芽あり	3		4	
R								
	平均活力度		1.9		2.4		2.9	

※表中の活力度の欄の数値については、前述の表 2-5-1 参照。